



Global Compact
Network Japan

海外贈賄防止委員会 (ABCJ: Anti-Bribery Committee Japan)
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
(GCNJ: Global Compact Network Japan) 共催

第1回腐敗防止年次フォーラム 「いかに日本企業は腐敗に立ち向かえるか ー現場を孤立させないための実践と協働に向けて」

日時 2018年9月28日 午後3時～午後6時
(午後2時30分開場)
(フォーラム終了後、午後6時30分より懇親会開催)
場所 麗澤大学東京研究センター
〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー4階 4104号室
参加費 無料 (懇親会費 5000円 (予定))
事前申込制 (下記ウェブサイトより申し込みをお願いします。)
<https://f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=36&clientid=20219&databaseid=rxdb>
(申込期限: 9月24日(月) 但し定員になり次第締切り)
後援 麗澤大学企業倫理研究センター

現在、日本企業は、新興国・途上国に積極的に進出しているところ、現地の腐敗の現実と本社の腐敗防止強化の要請との間で現場担当者が板挟みになり、本社と現地との連絡や協力が十分に図れなくなる「コンプラ断絶」が生じていることが大きな問題となっています。

本フォーラムでは、まず、腐敗の現状を理解するために、インドネシア汚職撲滅委員会 KPK との対話をふまえた調査報告や東南アジアの現場報告を行います。その上で「コンプラ断絶」を修復し現場を孤立させないために経営は何をすべきか、現場の課題を意識して企業その他ステークホルダーはいかに協働できるかについて、贈賄防止の専門家や企業関係者が議論を行います。

なお、本フォーラムは、GCNJ が今年4月に発表した東京原則の普及や実践に寄与することも意図しております。

腐敗防止に関心のある、多くの企業、投資家、弁護士、研究者などの皆様のご参加をお待ちしております。フォーラム終了後には懇親会も開催します。関係者の皆様が立場を超えて交流を深めるよい機会ですので是非ご参加をお願いします。

※ABCJは、日弁連「海外贈賄防止ガイドランス(手引)」の策定・監修に関わった弁護士及び研究者が中心となり創立した独立の専門家集団です(<https://www.antibriberyjapan.org/>)。腐敗防止コレクティブアクションの促進のために、腐敗防止に取り組む関係者が一同に会し議論を行う場として、この度、ABCJとGCNJ共催の腐敗防止年次フォーラムを企画しました。



Global Compact
Network Japan

フォーラム・プログラム (予定)

第1部

15:00-16:40

- ・開会挨拶 齊藤誠 (日弁連弁護士業務改革委員会 CSRPT 座長/ABCJ)
横石邦彦 (GCNJ 事務局次長)

・基調報告「ABCJ インドネシア現地調査報告－汚職撲滅委員会 KPK との対話をふまえ」

西垣建剛 (弁護士/ABCJ)

・特別報告「現地の課題とガバナンス補給線の重要性－東南アジアの現場報告」

佐藤剛己 (ビジネスリスクコンサルタント・公認不正検査士/ABCJ)

・パネルディスカッション「本社と現地に存在する「コンプラ断絶」をいかに修復するか、現場を孤立させないために経営は何をすべきか」

モデレーター 國廣正 (弁護士/ABCJ)

パネリスト 須藤亜紀 (大塚製薬株式会社/GCNJ 腐敗防止分科会)、高巖 (研究者/ABCJ)、吉田武史 (弁護士・公認不正検査士/ABCJ)、上記報告者2名

コーヒーブレイク

16:40-17:00

第2部

17:00-18:00

・パネルディスカッション「現場の課題を意識したステークホルダーの協働－東京原則の普及・実践を含め」

モデレーター 大場恒雄 (GCNJ 事務局長)

パネリスト 後藤裕子 (信越化学工業株式会社/GCNJ 東京原則署名)、北島純 (経営倫理実践研究センター)、竹内朗 (弁護士・公認不正検査士/ABCJ)、中野竹司 (弁護士・公認会計士/ABCJ)

- ・東京原則普及・実践に向けた今後のステップ 柏原澄栄 (GCNJ)
- ・閉会挨拶 國廣正 (弁護士/ABCJ)

全体進行 高橋大祐 (弁護士/ABCJ)、藤野真也 (研究者/ABCJ)

フォーラム終了後、懇親会開催

18:30～